

令和6年度

肢体不自由教育部門

小学部

第3・4・5・6学年

⑦学習グループ

年間指導計画

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	国語・算数		学習グループ名	小⑦	
目標・ねらい	(1)生活に必要な語彙や表現の仕方を身につける。 (2)色や形、大きさ、文字や数に関心をもち、積極的に学習する。 (3)感想や役割に応じた台詞、自分に関することについて、自信をもって伝える。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井 温子 高塚 健二 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	(3年) 200 (4・5・6年) 210 単位時間				
使用教科書	「こくご☆☆」、「こくご☆☆☆」、「さんすう☆☆(1)」、「さんすう☆☆(2)」、「さんすう☆☆☆」、にほんごだいすき1ワークブック(3年)、「子どもがしあげる手づくり絵本あいうえおあそび下かな文字へんしん術」(4年)、「高嶋式子どもの字がうまくなる練習ノート」(5年)、「五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本」(6年)				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	インタビューをしよう(国語)	3	○友達とインタビュー、発表 ◆人とのやり取りを一定のルールで繰り返し、相手を意識して話を聞いたり、話をしたりする会話の基礎的な力を身につける。		・インタビューの流れをイラストで可視化し、確認しながら行えるようにする。
5	見本と「同じ」にしよう	2	○タイルと数字のマッチング 友達とまねっこゲーム ◆「同じ」の意味に気付くように促す。見本と同じ数だけタイルを置いて止まることができる。		・手本を真似しやすくするため、色を変えたり、大きさも変えたりと段階的に難易度を変更する。
6	なかまあつめ(国語)	3	○イラストや身の回りにあるもので分類分け ◆色や種類等、カテゴリーを分けることの意味が分かり、変化する条件に対応する柔軟さを身につける。		・個々で考える場面とグループで考える場面を設定し、他の考えにも気付くように支援する。
7	おおきいちさい(算数) ひろいせまい(算数)	2	○教室にあるもので大きさを比較する。 ◆大きさ・広さの比べ方の方法を知り、日常生活に生かすことができる。		・所有しているものを使って比較することで、意欲をもたせる。
9	みんなのからだ(国語)	3	○歌遊び 福笑い等 ◆体の部位の名前を聞いたり話したりし、絵と文字を一致させたり平仮名を読んだりすることができる。		・歌等を通して、楽しみながら体の部位の言葉に触れていく。
10	ながいみじかい(算数)	4	○教室にあるもので物の長さを比較する。 ◆長さの比べ方の方法を知り、日常生活に生かすことができる。		・所有しているものを使って比較することで、意欲をもたせる。
11	〇〇をたくさんあつめよう(国語)	4	○イラストと単語カードの一致、釣りゲーム等 ◆日常生活で使う物の名称を聞いて絵カードを選んだり、単語カードと一致させたりすることができる。		・馴染みのある単語カードを扱うことで、成功体験を増やし、意欲を高める。
12	おもいかるい(算数)	4	○天秤による直接比較 ◆「重い」「軽い」用語の理解と比べ方の方法を知り、日常生活に生かすことができる。		・所有しているものを使って比較することで、意欲をもたせる。
1	ふででかいてみよう(国語)	4	○毛筆 ◆日本の伝統に親しみをもち、文字の美しさや筆で書いたときの違いに気付いたり、様々な用具の扱い方に慣れる。		・日本の伝統(正月)の雰囲気味わえるよう、落ち着いた空間で活動する。
2	10の構成をおぼえよう	3	○数え歌、ブロック操作 「10」という数字がいろいろな数の組み合わせで表すことができることを価値付けて数字の見方を広げる。		・半具体物を用いたブロック操作をすることで、10の構成の仕組みに気付けるようにする。
3	えをならべよう(国語)	3	○イラストの様子から物語を考える。発表 ◆場面の絵を見比べて登場人物の様子や行動の違いに気付いたり、時間の経過をとらえることができる。		・場面の絵に注目し、場面ごとにイメージをもたせる。
通年	個別の課題学習	(3年) 165 (他) 175	○具体物の操作等による学習(形、量、数の学習、文字学習など)		・個々の実態に即して指導を行う。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	音楽		学習グループ名	小⑦	
目標・ねらい	(1) 特徴的なリズムや旋律、歌詞に気付き、歌や身体の動き等で表現しようとする。 (2) 音楽づくりの活動を楽しみ、すすんで表現しようとする。 (3) 鳴らし方を工夫して様々な楽器を鳴らし、好きな音を見付けたり、思いに合った表現をしたりする。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井 温子 高塚 健二 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	おんがく☆☆、おんがく☆☆☆				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	みんなで歌おう 鳴らそう	5	○春の歌 「春の小川」「春の風」他 ◆すすんで歌ったり、声を出したり、リズムをとったりする。 ○リズムで遊ぼう(タン・ウンでのリズム作り) ◆記号の組み合わせによるリズムの違いを感じ、リズム作りを楽しむ ◆提示されたリズムにそって鳴らそうとする ○まねっこしよう「やまびこさん」 ◆声や身振り、リズムを真似て表現しようとする		・リズム記号の書かれたカードを児童が選び、それを組み合わせてリズムを作ること で、自分でリズムを作り出す面白さを味わえるようにする ・児童の動きや気持ちに合わせてテンポ等を調整する
5			○夏の歌、外国の歌 「あまだれ」「こげよマイケル」他 ◆曲の特徴や言葉の違いを感じ、関心を広げる ○色々な国の楽器で遊ぼう ◆様々な民族楽器等に関心をもち、すすんで鳴らそうとする ○鑑賞「動物あてクイズ」 ◆イメージを思い浮かべながら曲を聴く	・曲調や旋律などの異なる曲を用意し、違いや面白さを感じやすくする ・楽器を操作しやすい角度で固定する、自身の力で操作できるように補助具を付ける、軽く手を介助する、などして鳴らすことを楽しめるように工夫する	
6	世界の音楽	5	○秋の歌、お祭りの歌 「うさぎ」「むらまつり」他 ◆日本の民謡のもつ特徴や良さに親しむ ○和太鼓を鳴らそう ◆音や振動を楽しんで、和太鼓を鳴らす ◆強さや速さ、タイミングを意識して鳴らそうとする		・日本の文化に触れる機会をもつ ・補助具等を用いて自分で鳴らす楽しさを味わうだけでなく、強さや速さを変えて鳴らす面白さ、振動と併せて感じる響きなども楽しむ場面を設ける
7			○秋の歌「ゆうやけこやけ」等 ◆情景をイメージしながら聴いたり、歌ったりする ○木琴を鳴らそう ◆鳴らす音や音の響きを意識して鳴らそうとする ○鑑賞 ◆イメージを膨らませながら曲を聴く	・秋の情景を映像等で見せてイメージを膨らませる ・実態に応じて楽器や鳴らす音の数等を調整する ・何をモチーフにした曲であるかクイズ形式で問い、イメージしようとするきっかけを作る	
9	お祭りの音	8	○鑑賞「春の海」「さくらさくら」 ◆日本で継承されている曲に親しみをもつ ○琴を鳴らしてみよう ◆音色に関心をもち、すすんで鳴らしてみようとする		・日本の文化に関心を向ける機会をもつ ・爪の種類やつけ方等を工夫し、鳴らす楽しさを味わえるようにする
10			○冬の歌、国歌、校歌 ◆歌に合わせた動作やリズムを楽しみながら表現する ◆歌詞やメロディを覚えてすすんで歌う ○みんなで鳴らそう ◆自分のパートを意識して鳴らす◆周囲の音を聴きながら演奏する ○鑑賞 ◆教職員の演奏に興味をもって聴く	・卒業式に向けて、国歌・校歌の練習を行う ・合奏は得意な楽器を選び、のびのびと演奏する楽しさや、音を重ねる楽しさを味わえるようにする	
11	秋の歌	7	○発声練習の歌に合わせて声を出す(息を吐く) ◆声の大きさや長さ、調子、タイミングなどを意識して声を出す		・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする
12			○発声練習	・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする	
1	日本の音	3	○発声練習の歌に合わせて声を出す(息を吐く) ◆声の大きさや長さ、調子、タイミングなどを意識して声を出す		・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする
2	こころを合わせて	7	○発声練習の歌に合わせて声を出す(息を吐く) ◆声の大きさや長さ、調子、タイミングなどを意識して声を出す		・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする
3			○発声練習	・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする	
通年	発声練習		○発声練習の歌に合わせて声を出す(息を吐く) ◆声の大きさや長さ、調子、タイミングなどを意識して声を出す		・マイクを向け、声を出す場面を意識しやすくする

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	図画工作		学習グループ名	小⑦	
目標・ねらい	(1) 道具や素材の名称や扱い方を知り、自ら積極的に関わって活動する。 (2) 制作活動を通して上肢機能や手指の操作性、目と手の協応の力を高める。 (3) イメージを持って制作活動をしたり、できた作品に教職員と一緒に意味づけができたりする。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井 温子 高塚 健二 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	(3・4年) ハートアートシリーズ色のえほん、(5・6年) あそびの絵本紙ねんどあそび				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	グループ看板作り	4	○絵の具、折り紙等を利用した看板づくり ◆教室の入り口に掲示することをイメージして制作する。		・作品を校内の適切な場所に展示するなどし、日常の学校生活で鑑賞できるように配慮する。 ・身近な材料に親しんで造形活動をすることや、はさみ、のりなどの用具の扱い方を理解して使えるように指導する。 ・安全確保のための決まりを事前に指導する。 ・材料や用具の安全な使い方について、十分に配慮する。また、児童の実態に合う材料や用具を扱う。 ・鑑賞の時間を設け、自他の作品について意見を交換する場を設定する。 ・体幹が安定し、身体の操作等も行きやすくするために、場所の確保や補助具を工夫する。 ・一人一人の児童が、自分の思いで活動を進めることができるようにし、その児童らしい表現を励ますようにする。
5	いろいろ色水	3	○色水を作りながら、思いついた活動をする。 ◆色水を作ったり並べたりすることを楽しむ。		
6	クーピーでアート	3	○クーピーを削りアイロンで熱を加えて模様を作る。 ◆できた模様を楽しみ、想像を膨らませる。		
7	七夕飾り 折り紙	2	○はさみやのりを使って制作する。 ◆出来上がりをイメージして、制作することを楽しむ。		
9	どんどんかわるよ新聞紙	3	○新聞紙を使って体全体で活動する。 ◆新聞紙の手触りなどを感じながら、変化する様子を楽しむ。		
10	粘土遊び	3	○粘土に触れ合いながら、作りたいものを作る。 ◆粘土を丸める、のばす、引き出すなど、表したい形を作る。		
11	はことはこを組み合わせて	4	○空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。 ◆箱を組み合わせて作ることを楽しむ。		
12	季節の飾り作り	3	○はさみやのりを使って制作する。 ◆季節行事に合わせて設定する。		
1	墨で描こう	3	○書初め、墨を使った飾り ◆墨の香りや半紙の感触を知り、自由に書く。		
2	紙版画	3	○凹凸のある身近な材料を台紙に貼って版画に表す。 ◆異なった素材の特徴を知り、版画を楽しむ		
3	みんなでオンステージ	4	○空き箱と輪ゴムなどを使って弦楽器を作り、演奏する。 ◆友達と一緒に作ったり、演奏したりすることを楽しむ。		
通年			◆造形活動を楽しむ。		

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	体育		学習グループ名	小⑦	
目標・ねらい	(1) 自分の体の部位や機能を理解し、適切に体を動かしたり、様々な運動技能を身につけたりする。 (2) 運動のルールや約束を理解したり、集団の中で協調性を学び、集団の中で活動できるようになったりする。 (3) 運動への興味・関心を高め、積極的に活動に参加できるようになる。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 藤井 温子 島田久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	35.0 単位時間				
使用教科書	3年・4年：かがくのとも絵本きゅうきゅうぱお新版(福音館)、5年・6年：21世紀幼稚園百科11からだのふしぎ(小学館)				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	走の運動(歩行を含む) ボールを使って	3	○周回走(周回歩行)、ボール運動 ◆教師の支援を受けながら、楽しく走の基本的な運動をすることができる。教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。		・体育の見方・考え方を働かせ、遊びや運動、健康についての自己の課題に気付き、個々の児童の障害の状態等に応じて、その解決のための方法を選んだり工夫したりするような活動の充実を図る。
5	運動会に向けて	4	○運動会練習 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な運動をしようとする事ができる。		
6	ボールを使った運動やゲーム(ポッチャ) 水の中での運動	3	○ポッチャ ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
7	水の中での運動(プール)	3	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		・体温管理や水深について注意する。 ・水分補給をしっかり行う。 ・水の中では、リラックスさせるだけでなく、自分の動きを引き出しながら能動的な動きへと発展させることを目指していく。
9	水の中での運動(プール)	3	○プール ◆教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。		
10	ボールを使った運動やゲーム(ボールを打つ。投げる。)	4	○チームに分かれてボールを打つ運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとする事ができる。		・個々の児童の障害の状態等、遊びや運動の経験及び技能の程度などに応じた指導や児童自らが遊びや運動の課題の解決を目指す活動を行えるよう工夫する。
11	ボールを使った運動やゲーム(風船バレー)	3	○チームに分かれて風船バレーをする。 ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
12	器械運動(道具を使って)	3	○運動器具を使って体を動かす。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすることができる。		
1	器械運動(サーキット運動)	3	○サーキット運動をする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとする事ができる。		
2	ボールを使った運動やゲーム(ハンドサッカー)	3	○チームに分かれてハンドサッカーをする。 ◆ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。		
3	集団ゲーム	2	○集団でゲームをする。 ◆簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、集団でゲーム運動をしようとする事ができる。		
通年	体づくり運動 表現運動 走の運動	通年	○準備運動として、体づくり運動、表現運動、走の運動をする。 ◆教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。		・年間を通して指導していく。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3学年	教育課程名	
教科等名	特別活動		学習グループ名	3学年	
目標・ねらい	(1) 普段とは違う集団の中で、活動に気持ちを向けて参加する。 (2) 行事に興味をもって、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、集団活動に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	岡名 沙輝 巖 真依子 石澤 恵 高橋 裕里子 米沢 純子 藤塚 あかり 三好 亮子 島田 久美子 *大前 比佐子 *中島 亮子 *播磨 朋子 *大和田 智里 矢野 祐子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	仲良くなるろう	3	○自己紹介、ゲーム活動 ◆集団活動を通して、教職員や友達とやりとりをする。		・安心して活動に参加できるように、わかりやすい言葉掛けや共感的な関わりをする。 ・行事で使う歌や写真等を事前学習で使って、期待感や見通しをもてるようにする。
5	運動会の準備をしよう	2	○運動会の種目練習、種目発表 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
6	学年の時間	3	○レクリエーション、製作など ◆簡単なルールを理解して、活動に参加する。 ◆普段とは違う集団で、活動に気持ちを向けて参加する。		
7		2			
9	墨東祭の準備をしよう	4			
10		4	○墨東祭の事前学習 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
11		5			
12	墨東祭の準備をしよう 墨東祭の振り返りをしよう	2	○墨東祭の事前、事後学習 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
1	学年の時間	3			
2		4	○レクリエーション、製作など ◆簡単なルールを理解して、活動に参加する。 ◆普段とは違う集団で、活動に気持ちを向けて参加する。		
3		3			

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第4学年	教育課程名	
教科等名	特別活動		学習グループ名	4学年	
目標・ねらい	(1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けて、楽しみながら活動に取り組む。 (2) 活動の中で感じたことや自分の気持ちを表す。 (3) 学年の友達や教職員に親しみ、関わりを受け止めたり、自分から関わろうとしたりする。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井温子 手塚敬子 須永佐和子 結城薫 *紺野宏子 *穴倉真由美 *本仁直子 *吉田陽子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	仲良くなるう	3	◆新しい環境や教職員に慣れ、学年集団の雰囲気や活動を受け止める ○自己紹介、鈴取りゲーム等		・④学習グループの学習とも関連付け、受け止めやすい環境を作る
5	みんなで遊ぼう	5	◆集団遊びを通して、学年集団で活動することに慣れる ◆学年の友達や教職員に関心をもつ ○風船バレー等		・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・児童の表出を丁寧に読み取り、意味付けして返すことで、自発的な表出を促す
6					
7	水で遊ぼう	5	◆学年集団での活動に親しみ、楽しさなどを表現する ◆水や水道について関心をもつ ○水遊び ○水道キャラバン		・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・「水道キャラバン」事業や④学習グループの校外学習とも関連付けて活動を設定する
9					
10	墨東祭に向けて	12	◆墨東祭に向けた準備や練習を通して、学年集団の中で生き生きと活動する ○学年で開催するアトラクションの準備、練習 (アトラクション体験、小道具・大道具作成、接客練習等)		・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・児童の表出を丁寧に読み取り、意味付けして返すことで、自発的な表出を促す ・墨東祭本番でも自信をもって活動できるよう、繰り返し練習する機会をもつ
11					
12					
1	正月遊びをしよう	3	◆ペアや小集団での活動を通して、学年の友達や教職員を意識する ○正月遊び(羽根つき、風揚げ、すごろく等)		・ペアや小集団で活動する場面を作り、一緒に活動する友達を意識しやすくする
2	やりとりして遊ぼう	7	◆学年の友達を意識し、関わりを受け止めたり、自分から関わろうとしたりする ◆活動に気持ちを向け、感じたことを表現する ○童歌遊び、ひな祭り遊び等		・ペアや小集団で活動する場面を作り、一緒に活動する友達を意識しやすくする ・安心して活動できるように、分かりやすい言葉掛けや共感的な言葉掛けをする ・児童の表出を丁寧に読み取り、意味付けして返すことで、自発的な表出を促す
3					
通年	誕生日を祝おう		○直前に誕生日を迎える児童を皆で囲み、歌を歌う ◆自分が尊重される経験や友達への関心を高める機会をもつ		・誕生日を迎える児童に注目しやすい配置にする

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	
教科等名	特別活動		学習グループ名	5学年	
目標・ねらい	(1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けたり、楽しんだりする。 (2) 様々な行事に向けて、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	杉原さゆり 渡辺将伍 宮川亜実 *池田美香 *宇都宮美苗				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	始業式 新入生歓迎会	3	○仲良くなるよう ◆普段とは異なる雰囲気を感じながら、始業式に落ち着いて参加する。		(1) 見通しをもち安心して活動できるように教材を工夫し、事前学習を丁寧に行う。 (2) 児童の表出を丁寧に読み取り、意味づけして返すことで表出を促す。
5	移動教室に向けて	4	○移動教室に行く準備をしよう ○レクリエーションをしよう		
6		4	○移動教室を振り返ろう ◆見通しを持ち、安心して移動教室に参加する。		
7		3			
9	夏祭りをしよう	4	○夏祭りをしよう ◆友達と関わり、夏まつりを楽しむ。		
10	墨東祭に向けて	4	○墨東祭の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。		
11	墨東祭に向けて	5	○墨東祭の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。		
12	墨東祭に向けて 墨東祭振り返り	2	○墨東祭の練習をしよう、墨東祭を振り返ろう ◆墨東祭を振り返り、共にがんばったことを喜び合う。		
1	Music Program TOKYO	4	○Music Program TOKYO ◆音楽によるコミュニケーション体験を通じて、創造性や協調性、社会性を育む。		
2	節分	4	○鬼をやっつけよう ◆節分の行事を知り、豆まきを体験する。		
3	ひな祭り	3	○ひな祭りをしよう ◆ひな祭りの行事を知り、体験する。		
通年	誕生日を祝おう		○各児童のお誕生日に、皆で歌を歌う。 ◆自分が尊重される経験や友達への関心を高める機会をもつ。		

令和6年度(2023年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	学 習 グ ル ー プ 名	6 学 年
教科等名	特別活動			学習グループ名	6 学 年
目標・ねらい	(1) 学年の集団の中で、活動に気持ちを向けたり、意欲的に表現したりする。 (2) 様々な行事に向けて、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚健二 上田順也 畠中中和 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	自己紹介をしよう 運動会の準備をしよう	2	○自己紹介、運動会の応援団練習、紅白発表 ◆集団活動を通して、教職員や友達とやりとりをする。 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		・安心して活動に参加できるように、わかりやすい言葉掛けや共感的な関わりをする。 ・ICT機器も用いて、絵カードやイラストを用いながら視覚的に分かりやすく伝えるようにする。 ・行事で使う歌や写真等を事前学習で使って、期待感や見通しをもてるようにする。
5	運動会の準備をしよう	3	○衣装づくり、運動会の応援団練習、紅白発表 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
6	移動教室の準備をしよう 移動教室の振り返りをしよう	3	○移動教室の事前学習、事後学習、レクリエーション ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
7	学年の時間	2	○レクリエーション、製作など ◆簡単なルールを理解して、活動に参加する。 ◆普段とは違う集団で、活動に気持ちを向けて参加する。		
9	社会見学の準備をしよう 社会見学の振り返りをしよう 修学旅行の準備をしよう 墨東祭の準備をしよう クラブ活動	3	○墨東祭の事前学習、社会見学・修学旅行の事前、事後学習、クラブ活動 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
10		4			
11		5			
12	墨東祭の準備をしよう 墨東祭の振り返りをしよう	3	○墨東祭の事前、事後学習 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
1	学年の時間 卒業の準備をしよう 卒業式練習	3	○レクリエーション、卒業製作、卒業準備、など ◆簡単なルールを理解して、活動に参加する。 ◆普段とは違う集団で、活動に気持ちを向けて参加する。		
2		4			
3		3			

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名		小⑦
目標・ねらい	(1) 身体機能の維持向上を図る。 (2) 身辺の自立に向けて必要となる方法やその動作の習得、定着を図る。 (3) 個々に応じた方法でのやりとりを深め、意思表現する力を伸ばす。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井 温子 高塚 健二 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	3年 289単位時間 4, 5, 6年 301単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通年	特設自立活動	35	○個々の課題に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。 ◆教員や外部専門員の話聞き、自分なりに活用しようとする。		・自立活動6区分26項目の内容の中からそれぞれに必要とする項目を選定し、それらを相互に関連付けて、指導内容を設定していく。 ・児童生徒一人一人の実態に応じた指導方法を工夫する。 ・児童生徒が興味や関心をもって主体的に取り組む、成就感を味わうことのできるような指導方法を工夫する。 ・自分の役割を意識できるような教材を準備する。
	身体を取組	105	○個々に応じた活動に取り組む。 ◆自身の活動内容を把握し、見通しをもって取り組む。		
	下校準備	3年:33 4,5,6年:45	○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や下校前に行う日課について把握し、見通しをもって取り組む。		
	朝を取組	80	○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。		
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。(挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話) ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ。		
	給食準備	45	○給食道具の準備や身支度について、個々の方法で取り組む。 ◆給食に必要な支度を考えて行う。		

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	小⑦
目標・ねらい	(1) 身の回りのことに関心をもち、積極的に準備や片付けをする。 (2) 自分の役割を理解して活動に取り組む。 (3) 支援してほしいことや、活動が終わったことなどを教職員に伝える。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井 温子 高塚 健二 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	297.5 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通年	朝の取り組み	175	○持ち物の整理・片付け、検温、提出物の確認など個々の活動 ◆身支度や朝の日課について把握し、見通しをもって取り組む。		・協力動作を行えるよう、声掛けや教具の工夫を行う。 ・個々の課題に合わせて、指導を工夫強いていく。
	グループ始まりの会		○司会進行を行う。(挨拶、予定の発表、出欠確認、日直の話) ○予定や出欠などを確認する。 ◆司会であることを意識し、自信をもって進行する。 ◆日直による予定や出欠の確認を聞き、見通しをもつ		
	給食準備	122.5	○給食道具の準備や身支度について、個々の方法で取り組む。◆給食に必要な支度を考えて行う。		

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第3・4・5・6学年	教育課程名	知的障害を併せ有する児童の教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	小⑦	
目標・ねらい	(1)身近な自然や社会に親しみ、興味関心や社会経験を広げる。 (2)見通しをもち、友達と一緒に活動したり協力したりすることができる。 (3)主体的に活動し、社会自立に向けた基礎的な力を付ける。				
担当教職員 *学校介護職員	藤井 温子 高塚 健二 島田 久美子 渡辺 将伍 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *吉田 陽子 *石川 美津子 *中村 典子 *丸山 佐知子				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	くまたくんのえほん6ぼくしんかんせんにのったんだ(3年)、生活図鑑カードくだものやさいカード1集(3年) こどもきせつつぎのぎょうじ絵じてん第2版小型版(4年)、改訂新版体験を広げるこどものずかん1どうぶつえん(4年) 生活図鑑カードお店カード(5年)、改訂新版体験を広げるこどものずかん4はなとやさい・くだもの(5年) 幼児絵本シリーズゆきのひのゆうびんやさん(6年)、写真でわかるなぜなに1どうぶつ(6年)				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	自己紹介をしよう	6	○自己紹介すごろく ◆すごろくを使い、自分を紹介しあうことを通じて、お互いを理解し合い、よりよい人間関係を築く。		・話すとき、聞く時の姿勢を意識できるように声掛けを行う。
5	朝顔・さつまいもを育てよう	7	○種・苗植え 観察 水やり ◆植物を育てる活動を通して、日々の変化から成長していることや生命をもっていることを感じ取り、親しみをもって世話をする。		・植物の気持ちを考える場面を設け、親しみを持てるようにする。
6	やってこいなつ	6	○なつさがし、うちわづくり等 ◆身近な自然に関心をもってかかわり、季節の変化に気付くとともに、暮らしの中の変化にも気付くことができる。		・夏の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。
7	校外学習に出かけよう	7	○買い物学習等 ◆買い物の仕組みを知り、商品の選択と支払いに慣れる。 ◆商品や公共機関の役割と業務内容に関心をもつ。		・校外学習に向け、見通しをもたせながら、課題意識をもって取り組めるようにする。
9	校外学習に出かけよう	7	○ポーリングゲーム等 ◆ルールを守ってポーリングを楽しむことができる。 ◆頑張っている友達を応援したり、褒めたりすることができる。		
10	やってこいあき	6	○秋探し、ハロウィン、さつまいも収穫等 ◆自然物集め等を楽しみながら、身近な秋の自然に親しみをもつ。		・校庭に出ることで、気温や木々など目に見える変化を感じることができるようにする。
11	クリスマスリースを作ろう	6	○朝顔のついでクリスマスリースづくり ◆朝顔の生長を喜び、蔓を大切に扱って、リースづくりをすることができる。		・様々な材料を選択できるようにする。
12	冬見つけ	7	○冬探し、紙すき、クリスマス会等 ◆冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いやその特徴を見つけ、季節を生かした遊びの面白さや自然の不思議さを感じる。		・冬の生き物、行事などに触れ、関心をもたせるようにする。
1	お正月遊び	6	○たこづくり等 ◆伝統遊びに親しみ、現代まで伝わってきたその遊びのよさや豊かさを味わう。		・教員が手本となり、お正月遊びをすることで、児童の興味関心を高めるようにする。
2	お菓子を作ろう	6	○話し合い活動、お菓子作り ◆お菓子作りを通して、作り方を覚え、グループの友達とよりよい関わり合いをすることができる。		・話し合い活動を行い、作る内容を決められるように支援する。
3	お別れ会をしよう	6	○話し合い活動、6年生へのお礼の出し物づくり ◆卒業生との思い出を振り返り、お世話になったお礼の気持ちを伝える。		・話し合い活動を行い、6年生とのお別れ会の内容を決められるように支援する。
通年	野菜を育てよう		○水やり等 ◆植物に親しみをもつ。		・係や昼休み等で行うよう声掛けを行う。